

■青森県立黒石高等学校 令和7年度学校評価の重点目標と具体的方策

重点目標		具体的方策	
1	確かな学力を育む (学習指導)	①	講義形式の一斉授業と探究型学習をバランスよく実施し、生徒に「わかる・わかりたい」を与える授業サイクルをつくる。
		②	生徒が主体的に学ぶ探究型・協調型学習を工夫し、ICTを効果的に活用することで、思考力や表現力を高める授業を実践する。
2	豊かな心を育む (生徒指導)	①	授業、HR、部活動、委員会など生徒との関わりの中で挨拶を指導し自発的に挨拶ができる生徒を育成する。
		②	不登校や問題行動、いじめの未然防止に努め、日常の小さなサインを見逃さず早期に発見し、関係職員で情報を共有して組織的に対応する。
3	夢の実現を支援する (進路指導)	①	国公立大学志望者には、基礎力の定着と応用力の育成のため、計画的かつ継続的に個別添削や解説会を実施する。
		②	生徒の進路達成のため、一人一人に複数の教職員で対応し、きめ細かな指導を行う。
4	開かれた学校を目指す (外部連携)	①	学校ホームページやPTA新聞、配信メール、学年通信、学級通信等を活用して、保護者・地域へ学校情報の発信を行う。
		②	地域や関係機関と連携・協働を深め、学校運営協議会やボランティア活動などを通して、地域に開かれた学校づくりを推進する。